

# 文化生涯学習課

## 1 文化振興事業

予算科目(款・項・目) 10・35・05 [決算書134ページ]

市民に芸術・文化に触れる機会を提供するため、様々な文化振興事業を実施するもの

### (1) 彫刻のある街づくり事業

多摩川桜堤通りに設置している10体の彫刻作品の維持管理を行った。

作品名及び作者は、次のとおり

ア	「Harmony」(ステンレススチール製)	松本 憲宜
イ	「生命の樹と授かりものたち」(ブロンズ製)	松本 雄治
ウ	「花の柱」(本小松石製)	平山 隆也
エ	「リバイアサン」(ブロンズ, 河原石製)	天野 裕夫
オ	「風のフォルム」(赤みかげ石製)	須藤 博志
カ	「童の夢」(黒みかげ石, 白みかげ石製)	宮澤 光造
キ	「プリアテル」(ブロンズ製)	前田 忠一
ク	「大地の使者」(黒みかげ石製)	鈴木 武右衛門
ケ	「Nymph」(黒みかげ石, 桜みかげ石製)	平井 一嘉
コ	「町村制100周年記念碑」(ブロンズ製)	作者不詳

### (2) 姉妹都市等交流事業

調布市の姉妹都市である長野県木島平村と、市民と村民との相互理解と交流を図るため、文化活動を中心とする交流事業を実施した。

#### ア 姉妹都市交流事業

##### (ア) 姉妹都市木島平村体験バスツアー

市民に姉妹都市木島平村の魅力を知っていただき、市民と村民との交流を深めるため実施している木島平村へのバスツアー事業は、令和3年度については新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

##### (イ) 調布・木島平交流クラブバスツアー

調布・木島平交流クラブとの共催による木島平村へのバスツアーは、令和3年度については新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

#### イ 姉妹都市交流事業助成

木島平村との文化、スポーツ、教育等を通じた交流事業を行う各種団体に対し事業費を助成するもの

助成団体数 なし

#### ウ 姉妹都市宿泊費助成事業

市内在住・在勤・在学者等が、木島平村内の指定された宿泊施設に宿泊する際の宿泊費を助成した。

延べ利用泊数 709泊(うち、中学生86泊, 65歳以上104泊, その他519泊)

### (3) 平和祈念事業

調布市国際交流平和都市宣言及び調布市非核平和都市宣言の理念に基づき、戦争が生み出した悲劇が風化することのないよう、幅広い視点から事業を実施した。また、令和3年4月

1日付で、平和を希求し、核兵器廃絶や非核三原則の順守などを求める内容の自治体宣言や議会決議を行った自治体で構成される日本非核宣言自治体協議会に加入した。

ア 中学生被爆地平和派遣事業（ピースメッセンジャーの取組）

次代を担う子どもたちを被爆地へ派遣し、戦争・平和に関する現地施設の見学等を通じて、戦争の悲惨さや平和の大切さについて肌で学ぶ機会を設け、その成果を広く市民へ還元することを目的とする事業。新型コロナウイルスの影響に伴い、予定していた長崎への派遣は中止としたが、市内在住・在学の中学生を市民の代表“ピースメッセンジャー”として任命し、市内での平和学習を実施した。その中で、青少年ピースフォーラムへ参加し、全国の参加者と意見交換を実施したほか、調布市平和映画・朗読会で朗読を発表した。また、メッセージボードを作成し、市内巡回展示（みんなの広場、市民活動支援センター、青少年ステーションCAPS、文化会館たづくりロビー、西部公民館、東部公民館、北部公民館、郷土博物館）を実施した。

イ 平和祈念情報誌「ピース・レターちょうふ」の発行

夏の平和事業の紹介及び平和に関する情報を発信するため「ピース・レターちょうふ」を発行した。

発行 令和3年7月

発行部数 17,500部

ウ 折り鶴プロジェクト

平和の尊さと命の大切さを考える機会とするため、市民から折り鶴を募集した。千羽鶴として綴った折り鶴は、市の平和祈念事業などで活用するほか、被爆地に献納している。

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響に伴い、市内中学校のみを対象として募集した。

実施期間 令和3年4月末から同年6月末まで

会場 市内中学校

回収数 7,886羽

エ 調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト

(ア) 調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2021

平和首長会議が実施する「子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト」に応募する作品を選定するため、市内在住の子どもを対象に作品を募集した。

実施期間 令和3年7月1日から同年10月11日まで

募集部門 6歳～10歳の部、11歳～15歳の部

応募数 全18作品

賞名 調布市長賞（6歳～10歳の部及び11歳～15歳の部）

調布市議会議長賞（6歳～10歳の部）

調布市教育長賞（6歳～10歳の部及び11歳～15歳の部）

調布市文化・コミュニティ振興財団理事長賞（6歳～10歳の部）

調布市国際交流協会理事長賞（6歳～10歳の部）

(イ) 調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2021授賞式

「調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2021」の受賞者7人に表彰状を授与した。

実施日 令和4年3月13日

会場 文化会館たづくり

(ウ) 平和祈念事業啓発グッズの作成・配布

全応募作品をデザインに活用した宣言普及啓発グッズとして卓上カレンダー300部を作成した。

オ 戦争体験映像等記録DVDの制作・配布

市内の戦争体験者に自身の体験を語っていただくインタビュー映像を収録したDVDを作製し、図書館、市内小中学校等に配布した。

なお、戦争体験者には、令和2年度に新型コロナウイルスの影響に伴い収録を中止とした市民2人を含み、ピースメッセンジャー2021がインタビューを務めた。併せて、DVDにはピースメッセンジャー2021報告会の様子を収録した。

制作枚数 60枚

カ 原爆展・調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2021作品展

新型コロナウイルスの影響に伴い、8月に予定していた原爆展を延期とし、「調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2021作品展」と同時開催した。長崎市から借用した被爆資料や写真・ポスター、「調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2021」応募作品、その他、市の平和に関する取組について展示した。

また、「令和3年度 調布市戦争体験映像記録・ちょうふピースメッセンジャー2021報告」の上映を行った。

なお、被爆体験者による講話及びピースメッセンジャーの参加は、新型コロナウイルスの影響に伴い中止とした。

開催日 令和4年3月9日から同月15日まで

会場 文化会館たづくり

来場者数 350人

キ 平和事業連絡会

平和祈念事業を実施している関係各課（館）の担当者が、所管する事業について情報共有を行うとともに、事業間の連携や平和施策全体の効果的な展開に向けた協議を行った。

開催回数 2回

ク その他の平和祈念事業

事業名	実施月日	会場	参加者数(人)	事業概要
防災行政無線による黙とうの呼びかけ	8月6日, 9日, 15日, 3月10日			広島・長崎への原爆投下, また, 東京大空襲で犠牲となった方々のご冥福を祈るとともに, 世界の恒久平和の実現を祈念するため, 防災行政無線による黙とうの呼びかけを行った。呼びかけは, ピースメッセンジャー2021が行った。
調布市平和映画・朗読会	8月4・5日	文化会館 たづくり	104	市内映像制作事業者との共催により, 被爆体験伝承者による講話や中学生の朗読発表, ドキュメンタリー映画上映を実施した。新型コロナウイルスの影響

				に伴い、長崎からはオンラインで講話を行った。
調布平和の祭典	8月14日	グリーンホール	123	市民団体との共催により、被爆体験者による講演、ピースメッセージ2019・2021の発表、宣言の朗読やコンサート、展示等を行った。
平和祈念映画会	9月2日、4日	文化会館 たづくり		新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(4) オリンピック・パラリンピック関連事業

東京2020大会の開催に向けて、ホストタウンとなっているサウジアラビアとの交流や共生社会の推進、芸術文化活動の促進のため、各種事業を実施するもの

ア サウジアラビア文化展

オリンピック開催期間に合わせて、サウジアラビアの伝統的な民芸品、テント及び写真の展示のほか、サウジアラビアからの留学生の協力を得て、講演会をはじめとする交流の機会を設けた文化展を実施予定だったが、予定していた会場が新型コロナウイルスワクチン接種会場として使用されるため中止した。

イ パラアート展及び「パラハートちょうふ」の取組

(ア) パラアート展2021

パラリンピック開催期間に合わせて、市内の福祉作業所等で活動する方々のアート作品の展示を調布市福祉作業所等連絡会と共催により実施した。

コーディネーターがキットを配布して制作した「ワークショップ作品」と、作業所等が日常の活動の中で制作した「自主制作作品」を展示した。来場者用のワークショップは、新型コロナウイルスの影響に伴いキットの配布に内容を変更した。また、調布市障害者スポーツ体験会において、会場内にパラアート展PRブースを設け、過去作品等の展示を行い、関連部署と連携し、取組の普及啓発に努めた。

開催期間 令和3年8月26日から同年9月4日まで

会場 文化会館たづくり

来場者数 1,381人

(イ) 第1回調布市パラアート展関連勉強会

今後のパラアート展の発展的な開催に向けて、他自治体の障害者の芸術活動支援における先駆的な取組を学び、事業展開の参考とするため、パラアート展参加団体向けの勉強会を実施した。障害のある人の表現活動のサポートや福祉施設でアート活動のディレクション・ワークショップ等を行っている中津川浩章氏を講師に招いて開催した。

開催日 令和4年3月10日

会場 文化会館たづくりからオンライン配信

対象 調布市パラアート展関係者

(ウ) オリンピック・パラリンピック大会期間中のオンラインイベントとの連携

a サウジアラビア応援DAY

サウジアラビア王国のホストタウンである岩手県大槌町及び愛媛県新居浜市と連携し、ホストタウン自治体としてのこれまでの交流紹介やサウジアラビア留学生による

企画など、ライブ配信を実施した。市の取組として、調布市国際交流協会と連携し、協会会員参加の下、サウジアラビア国歌の斉唱を行った。

b アート・共生社会

国内外で多彩な作品制作やワークショップを手掛けている調布ゆかりのサンドアーティスト保坂俊彦氏による作品制作の様子及びインタビューのほか、国籍や障害の有無を越えて多くの方に参加いただいている「調布よさこい」の過去映像及び実行委員長へのインタビューを通して、共生社会の充実に向けたアートの可能性や魅力を発信するオンラインイベントを実施した。

(5) 文化・芸術団体事業助成

ア 深大寺短編恋愛小説

深大寺の由来として今も伝わる「深大寺縁起絵巻」の恋物語を企画の拠りどころとし、「恋愛」をテーマに、「深大寺地域」を舞台とした小説を公募するもの。387作品の応募があり、6作品が入賞した。

なお、授賞式は新型コロナウイルス感染症の影響に伴い中止した。

イ 調布市文化協会との連携

事業名	実施月日	会場	事業概要
※他縣市文化協会との研修交流			他自治体文化協会との情報共有や交流を図るもの
※第36回木島平村夏祭り	8月12日		姉妹都市の長野県木島平村の夏祭りに参加するもの
第66回調布市民文化祭	10月14日 ～11月14日	文化会館たづくり、 グリーンホール	市民の文化活動の発表の場として、実行委員会を組織し市民文化祭を開催した。令和3年度は、調布駅前広場で実施を予定していた※文化フェスタを中止した。開会式を含む展示や発表の様子を撮影した動画配信を行った。

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

2 国際交流事業

予算科目(款・項・目) 10・35・05 [決算書134ページ]

地域の国際化を高め、市民の創意と活力を生かしながら、市民を中心とした草の根の国際交流を進める調布市国際交流協会に対し補助金を交付し、支援を行うとともに、市民団体との共催などによる国際理解事業を行うもの

(1) 小学生英語体験事業

東京2020大会に向けた取組として平成28年度から開始した小学生英語体験事業について、調布市国際交流協会に業務委託を行い、英語の楽しさを学ぶとともに国際交流や異文化交流の推進となることを目的に実施した。

事業名	実施月日	会場	参加者数 (人)	事業内容

調布でおもてなし～夏季・小学生編～	7月10日、17日、24日(全3回) オリエンテーションは7月3日に実施	文化会館 たづくり	28	東京2020大会を目前に控え、外国人講師とCIFA会員・通訳ボランティアの協力により、オリンピック選手をおもてなしすることをテーマにした内容で、相互に交流を深めた。
-------------------	---	--------------	----	--

(2) 外国人専門家相談会

外国人支援及び多文化共生の推進を図るため、調布市国際交流協会に業務委託を行い、弁護士や行政書士などの専門家が一堂に会し、多言語の通訳ボランティアによる協力のもと、外国人住民が抱える多岐に渡る悩みや生活相談に対応する「外国人のための専門家相談会」を実施した。

なお、(一財)東京都つながり創生財団が都内で実施される同様の取組をとりまとめて情報発信している「外国人のためのリレー専門家相談会」との連携事業とし、外国人の相談機会の確保につなげた。

事業名	実施月日	会場	参加者数(人)	事業内容
外国人専門家相談会	2月5日	文化会館 たづくり	12 (10組)	英語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語、スペイン語、タイ語、ネパール語に対応可能な通訳ボランティアを配置して実施した。

(3) 共催事業

調布市国際交流協会との共催事業として、以下の事業を実施した。

事業名	実施月日	会場	参加者数(人)	事業内容
外国人留学生と楽しく交流	前期(全9回) 5月18日～8月3日 後期(全10回) 10月5日～12月21日 ※新型コロナウイルスの影響に伴い 後期は中止	文化会館 たづくり	13	東京2020大会におけるおもてなしの充実を図るため、留学生やCIFA会員講師による挨拶や道案内などを中心とした内容で、相互に交流を深めた。
国際理解講座 「やさしい日本語研修」	11月12日	文化会館 たづくり	71 ※監理団体職員、 調布市国際交流協会会員含む	やさしい日本語アドバイザーを講師に市職員及び関連団体合同の研修会を実施し、「やさしい日本語」の普及・啓発に取り組んだ。
交流事業(バ				新型コロナウイルスの影響

(4) ウクライナにエールをプロジェクト

ウクライナの人々の心に寄り添うとともに、国際平和への祈りを込めて、日本赤十字社で受付を行う「ウクライナ人道危機救援金」の街頭募金のほか、調布市グリーンホールをウクライナ国旗の色にライトアップするなどの取組を「ウクライナにエールをプロジェクト」として展開した。

3 消費生活対策事業 予算科目(款・項・目) 10・35・10 [決算書136ページ]

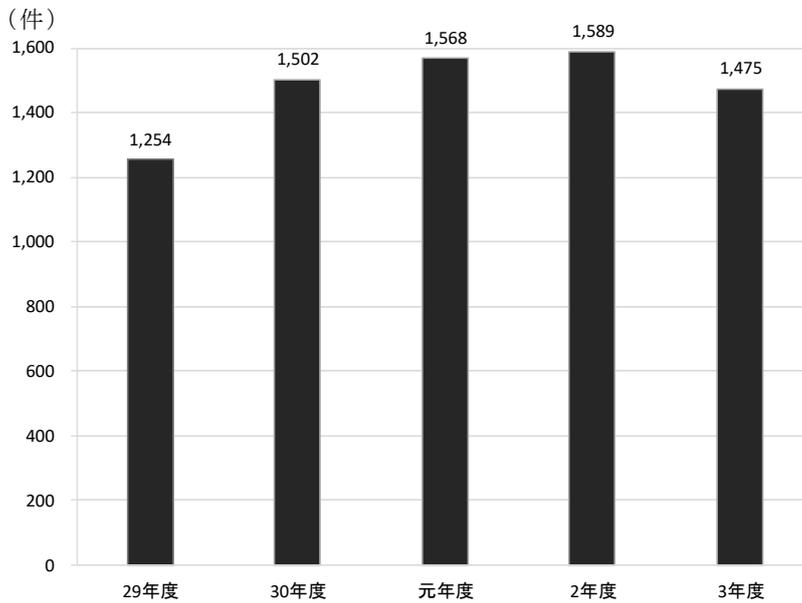
(1) 消費生活相談

市民が消費者トラブルに巻き込まれたときに迅速に対応できるよう消費生活センターを設置し、専門の消費生活相談員が、来所、電話による相談を受け付けるもの

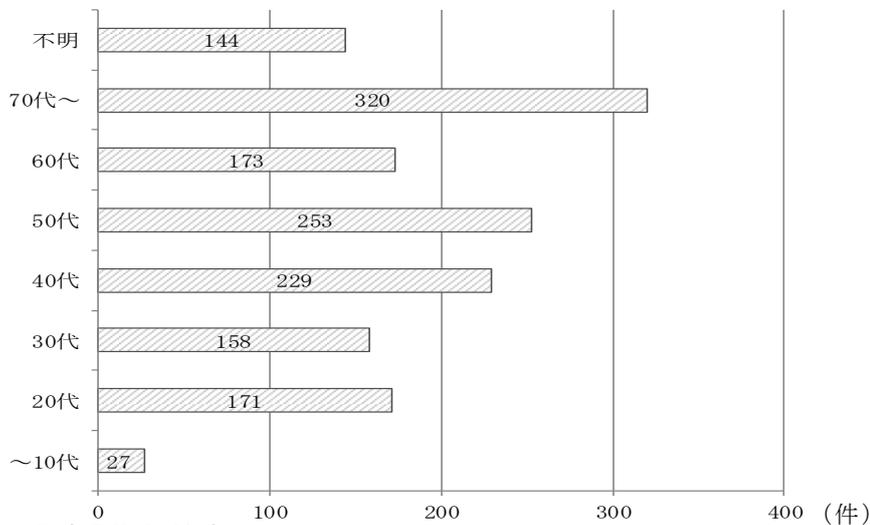
なお、消費生活相談員は、相談業務のほか、消費者トラブルの未然防止のため市報及びホームページでのコラム執筆、J:COMへの出演等による消費者啓発事業に取り組んだ。

相談員体制 月曜日～金曜日3人、第2土曜日午前中2人

ア 年間相談件数の推移



イ 年代別件数



ウ 処理結果別相談内訳

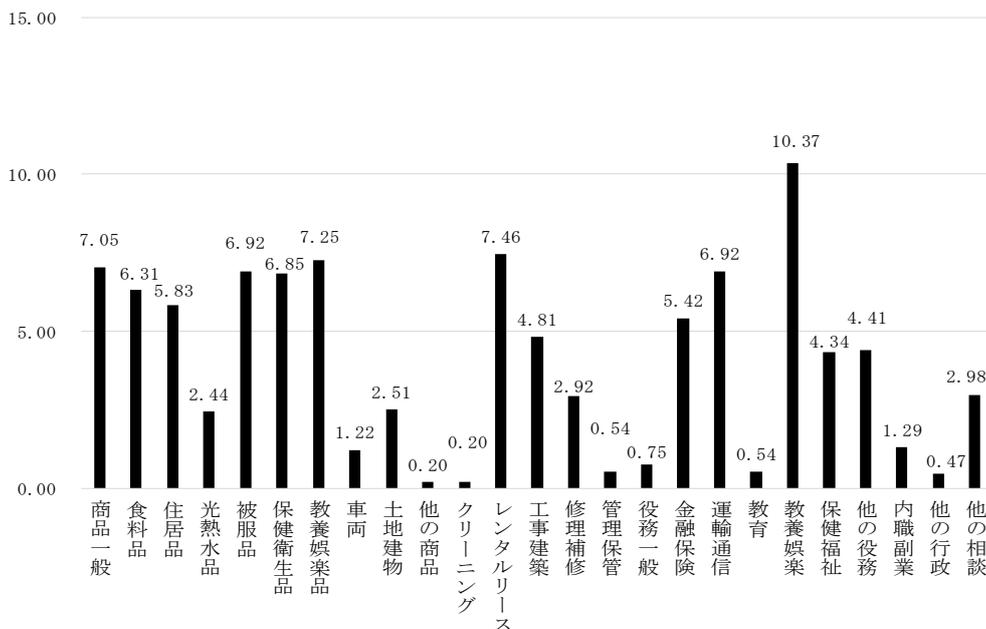
種類	件数 (件)	割合 (%)
----	--------	--------

他機関紹介	36	2.44
助言（自主交渉）	1174	79.59
その他情報提供	60	4.07
あっせん解決	149	10.10
あっせん不調	12	0.82
処理不能	9	0.61
処理不要	17	1.15
継続	18	1.22
合計	1,475	100.00

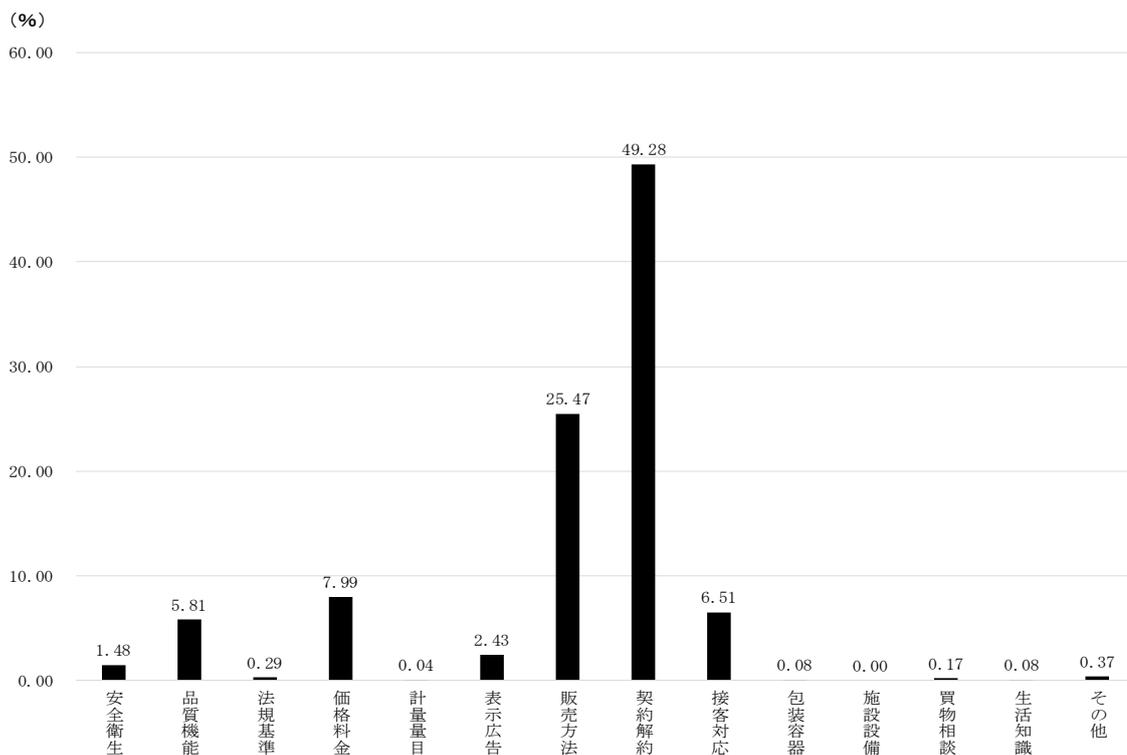
- ※ 「他機関紹介」とは、センターでは、あっせん・アドバイス等一切の処理をせず他機関を紹介したもの
- ※ 「助言（自主交渉）」とは、相談員のアドバイス等により、相談者が事業者自ら交渉することで解決したもの
- ※ 「その他情報提供」とは、あっせん以外の処理で、助言（自主交渉）に該当しない回答をしたもの
- ※ 「あっせん解決」とは、相談員が相談者と事業者の間に入ることで、解決がみられたもの
- ※ 「あっせん不調」とは、相談員があっせんを試みたが、相談者と事業者との間で折り合いがつかず、解決をみななかったもの
- ※ 「処理不能」とは、何らかの物理的理由で処理できなかったもの（相談者に連絡が取れなかった等）
- ※ 「処理不要」とは、相談者が単にセンターに情報を提供しただけであり、処理を望んでいないもの
- ※ 「継続」とは、引き続き相談を行っているもの

エ 商品別相談内訳

(%)



オ 内容別相談内訳（複数回答）



(2) 消費者教育事業

消費者教育の推進に関する法律を踏まえた各種事業を通して、多くの市民が消費生活に関する様々な知識を習得し、自主的な行動ができ、健全な消費生活を営むことができるように支援するもの

ア 夏休み親子消費者講座

事業名	実施月日	会場	参加者数(人)	事業目的	講師名
夏休み親子消費者講座 「「テレビ局取材ノウハウの基本」から学ぶ～情報の海の泳ぎ方～」	8月3日	文化会館 たづくり	11	親子で、フェイクニュース等にだまされないよう、模擬取材体験等の演習をしながら「正しい情報の見極め方」を身につける。	日本テレビ放送網株式会社出張授業担当講師

イ 消費者講座（開催5回、69人）

事業名	実施月日	会場	参加者数(人)	事業目的	講師名
消費者講座 「エシカル消費と選択の基準のヒント～認証ラベルでエシカル実践～」	7月9日	Zoomによるオンライン開催	6	人や社会、環境にやさしい「エシカルな商品」の目印となるサステナブル・ラベル（認証ラベル）を知り、エシカル消費の実践方法を身につける。	山口 真奈美 （一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会 代表理事）
東京都・調布市共催講座 「ゼロから始めるやさしい	9月14日	Zoomによるオンライン開催	10	自分たちの家計を守り、将来への不安を解消するための「お金の知識」を身につける。	向藤原 寛 （東京都金融広報委員会 金融広報アド

資産運用～投資の本質と投資信託のしくみ～				ける。	バイザー)
消費者講座 「ときめき冷蔵庫 LIFE～すっきり冷蔵庫で食品ロスゼロ～」	10月12日	Zoomによるオンライン開催	10	10月の食品ロス削減月間にちなみ、冷蔵庫の整理収納のコツを学び、食品ロスの削減を実現する術を身につける。	福田 かずみ (食品ロス削減アドバイザー・冷蔵庫収納家)
消費者講座 「お洗濯マイスター直伝！冬物衣料のお洗濯のコツ」	12月1日	Zoomによるオンライン開催	12	自宅でできるダウン・ニット等の冬物衣料の型崩れを防ぐ洗濯方法、早く乾く部屋干しのコツなどについて、分かり易く学ぶ。	大貫 和泉 (ライオン株式会社お洗濯マイスター)
		文化会館 たづくり 602会議室(視聴)	4		
消費者講座 「遺された人が困らないために～相続で行うこと、準備しておきたいこと」	1月23日	Zoomによるオンライン開催	18	相続手続きの大まかな流れ、相続人の確定に必要な情報、令和5年に施行予定の相続の登記義務化情報等、家族が困らないために今から知っておきたい相続の基礎知識を学ぶ。	明石 久美 (明石行政書士事務所/明石シニアコンサルティング)
		文化会館 たづくり 研修(視聴)	9		

ウ 出前講座(開催9回、中止1回、資料配布のみ1回、775人)

講座内容	団体名	開催日	場所	参加者数(人)
調布市新任職員研修	人事課	4月5日	こころの健康支援センター	40
電気通信大学新入生合同研修 「若者のための消費者講座～消費者トラブルにあわないために～」	電気通信大学	4月10日	電気通信大学	会場 16
				オンライン 585
学んで対策！賢い消費者になるために	地域包括支援センター ちょうふの里	6月22日	地域包括支援センター ちょうふの里サブセンター	14
学んで対策！賢い消費者になるために	地域包括支援センター ちょうふ花園	6月23日	文化会館 たづくり映像シアター	31
学んで対策！賢い消費者になるために	地域包括支援センター ときわぎ国領	8月2日	染地地域福祉センター	18
学んで対策！賢い消費者になるために	調布市こころの健康支援センター タイム	8月11日	調布市こころの健康支援センター	6

学んで対策！賢い消費者になるために	地域包括支援センターちょうふの里	8月25日	地域包括支援センターちょうふの里サブセンター	新型コロナウイルスの影響に伴い中止
学んで対策！賢い消費者になるために	地域包括支援センターつつじヶ丘	10月29日	地域包括支援センターつつじヶ丘	15
学んで対策！賢い消費者になるために	地域包括支援センターゆうあい	11月2日	市民プラザあくろす3階あくろすホール	37
学んで対策！賢い消費者になるために	西部公民館	11月18日	西部公民館	13
学んで対策！賢い消費者になるために	地域包括支援センターつつじヶ丘	3月2日	東部公民館	新型コロナウイルスの影響に伴い資料配布のみ

エ 消費者のつどい 調布市消費者団体連合会共催事業

講座内容	講師名	開催日	会場	参加者数(人)
寄席 「これで大丈夫だぁ！悪質セールス撃退術」	落語家 三遊亭吉馬	3月11日	Zoomによるオンライン開催	5
消費者講座 「心も体も元気になるおいしい災害食～ふだんも災害時も身体に良くておいしい料理の知恵～」	一般社団法人危機管理教育研究所 認定 防災クッキングアドバイザー 鈴木 佳世子			
健康体操 「スッキリ体をほぐそう」	調布市地域包括支援センターちょうふ花園 センター長 佐藤 京鼓			

(3) 消費者啓発用パンフレット等の作成

消費生活に関する正しい知識の啓発と消費者被害を未然に防止するため、パンフレットや教材等を作成・配布し、啓発に努めるもの

ア 「くらしの豆知識（2022年版）」 1,500部

イ 「生活ひとくちメモ2022」 3,000部

(4) 成年年齢引き下げに伴う啓発

ア 成年年齢引き下げ啓発チラシを作成し、市内都立及び私立高校6校の3年生を対象に、1,340枚配付した。

イ 成年年齢引き下げ啓発チラシを市内大学5校に各30枚配布した。

(5) 調布市消費啓発用キャラクター「チー坊」

令和3年3月23日付で消費者庁長官から消費者教育推進大使の委嘱を受け、スポーツ推進委員作成ボッチャ紹介動画に参加した。

(6) 調布市消費者安全確保地域協議会の活動

市民の消費者被害の未然防止及び拡大防止を図るため、市民の皆様が安心して生活できるよう、見守りネットワーク会議に参加し、消費者被害防止の啓発を行った。

(7) 食品ロス削減の取組

市内事業者と連携しながら、調布市消費者団体連合会及び調布市社会福祉法人地域公益活

動連絡会と協力し、フードドライブを実施した。

フードドライブ（開催3回）

実施月日		6月30日	10月18日	2月25日
会場		市役所総合案内前・調布パルコ（パルコ・トリエ合同受付）	市役所総合案内前・調布パルコ（パルコ・トリエ合同受付）	市役所総合案内前・調布パルコ（パルコ・トリエ合同受付）
品目	缶詰	617	401	455
	インスタント食品	183	701	359
	レトルト食品	412	343	526
	調味料	122	126	134
	嗜好品	792	477	247
	乾物	127	189	210
	おかし	254	384	372
	その他	68	33	78
	合計	2,575	2,654	2,381

4 生涯学習推進事業 予算科目（款・項・目）10・35・19〔決算書140ページ〕

市民の自主的な学習活動を支援することを通して、参加と協働のまちづくりを推進し、市民の生涯学習活動への参加促進及び団体活動の活性化を図るもの

(1) 生涯学習情報コーナー運営事務

専門職である調布市生涯学習まちづくり推進員が、市内で活動する各種サークル・団体情報及び講師情報を窓口、電話及びホームページで市民に提供するもの

なお、令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、文化会館たづくりを令和3年4月28日から同年5月11日まで利用停止としたことに伴い、利用停止期間中は電話及びメールのみでの対応とした。

ア 相談受付時間 午前9時から正午まで、午後1時から午後5時まで

イ 登録数

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
サークル・団体数（団体）	736	719	689
講師数（人）	117	115	115

ウ 相談件数

(ア) 総件数 (単位：件)

令和元年度	令和2年度	令和3年度
1,000	641	779

(イ) 相談方法内訳 (単位：件)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
来 訪	411	251	295
電 話	510	328	414
メー ル	69	60	62
そ の 他	10	2	8

エ サークルガイドブックの発行 2,000部

オ 生涯学習サークルボランティアメニューの発行（生涯学習地域サポート事業）500部

カ 生涯学習サークル体験事業の記録の発行 150部

キ 出張相談の開催

生涯学習サークルの参加協力を得て体験コーナーを設置するなど、生涯学習情報コーナーの出張相談を実施してきたが、令和3年度は、新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

(2) コミュニティFMによる情報提供

生涯学習や市民活動に関する情報を周知することで、市民の生涯学習や市民活動への参加を促進させることを目的として、調布エフエム放送で番組を放送した。

ア 番組名 「生涯学習・市民活動のススメ」

イ 放送 毎週日曜日 午前11時50分から10分間

ウ 放送内容 みんなの広場展示紹介・サークル紹介・生涯学習情報、市民活動支援センター情報

エ 放送回数 52回（年間）

(3) 生涯学習情報コーナーウェブサイトによる情報提供

地域情報発信の中心的な役割を担う「ちょうふ地域コミュニティサイト（ちょみっと）」との連携を図りながら、生涯学習情報専用ページ「生涯学習情報コーナー」で生涯学習に関する情報提供を行った。

アクセス数

（単位：件）

区分	トップページ	イベントページ	人材ページ	施設ページ	合計
令和元年度	16,701	19,881	3,189	20,524	60,295
令和2年度	11,911	9,075	1,591	17,271	39,848
令和3年度	17,057	13,505	1,665	28,712	60,939

(4) 地域デビュー事業の実施

シニア層及び地域活動への参加を希望する市民を対象に、地域活動参加のきっかけづくりを支援し、市民のまちづくり活動を推進させることを目的として、地域デビュー推進委員会と連携して各種事業を実施した。

ア 地域デビュー歓迎会

(ア) 開催年月日 令和3年11月21日

(イ) 開催場所 文化会館たづくり 大会議場

(ウ) 内容

テーマ「見つけよう 広げよう 新しい仲間～楽しもう調布 踏み出そう第一歩～」

①地域デビュー推進委員からの活動報告

②特別講演「人生100年時代を豊かに楽しく～チャンスは街の中に！～」

講師 菅原育子（東京大学高齢社会総合研究機構客員研究員，西武文理大学サービス経営学部准教授）

リラックスタイム 日本手話ダンスクラブ「スマイル」「百日紅」

③推進委員による体験談と菅原准教授を交えてのパネル討論

④参加者との質疑応答・交流トーク

(エ) 参加者 38人

イ その他の地域デビュー事業

講座名	実施月日	会場	参加者数 (人)	備考
調布再発見 学習会&徒歩 ツアー「調布	12月6日, 17日	(事前学習会) 文化会館たづくり (徒歩ツアー)	50 (事前学 習会) 32	徒歩ツアーは新型コロナ ウイルス感染予防と 歩道の安全性を考え人

と京王線 第二弾」(全2回)		市内	(徒歩ツアー) 18	数制限で実施
サークルデビューしませんか?	1月16日	文化会館たづくり	40	
始めてみようボランティア	3月16日	文化会館たづくり	32	
男の料理教室				新型コロナウイルスの影響に伴い内容を変更し、委員が実施した様子を収録し、J:COMで放映した。

(5) 生涯学習サークル体験事業の実施

市民が生涯学習の楽しさを知り、地域との関わりを持つ機会を提供することを目的として、新たにサークル活動を始める方への支援や団体活動の更なる活性化に向けて、地域デビュー推進委員会と連携して各種取組を行った。

ア 生涯学習サークル体験事業の実施

体験者を受け入れるサークルの活動について市報で参加者を募集した。

(ア) 参加団体 13サークル

(イ) 参加者 48人(うち、新規入会者11人)

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、3サークルの活動に中止・一部中止あり

イ 「サークル体験 in みんなの広場」の実施

複数のサークルが一堂に会し、新たに活動を始めたい方に向けた体験会を開催した。

延べ参加者数 23人

開催回数	実施月日	参加サークル	参加者数(人)
第1回	6月7日	大江戸を楽しむ友の会(中止)	
第2回	8月2日	調布パソコンサークル、ネット囲碁百日紅の会 南部菱刺しの会	14
第3回	12月2日	大江戸を楽しむ友の会、キルトそめち	9

(6) 生涯学習出前講座の実施

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響に伴い、令和3年4月26日から同年5月11日まで、令和3年8月23日から同年9月30日まで及び令和4年1月22日から同年3月21日までの期間中に実施を予定していた出前講座について、中止又は延期した。

ア 総講座数

市役所編118講座(子ども向け講座15講座を含む。)

イ 講座別実施状況

区分	No.	講座名	実施メニュー件数(件)
地方自治	4	ご存知ですか?調布市の公共施設の現状	1
	15	平和祈念の取組について	1
	0	調布市のことを知ろう	1
福祉	27	調布市見守りサポーター「みまもりさん」養成講座	6
	28	みんなで支える介護保険制度	1
	29	障害理解について～障害者差別解消法～	1

	30	障害者を虐待から守るために～障害者虐待防止法～	6
	32	障害福祉サービスのしくみ・利用のしかた	9
健康	39	食を通じたところとからだの健康づくり	2
まちづくり	61	良好な市街地をめざして	1
	67	中心市街地まちづくりについて	1
消費・生活・ くらし	70	マイナンバー制度（全般）について	2
	71	みんなで進める災害対策【震災編】	2
	72	みんなで進める災害対策【風水害編】	3
	73	みんなで作ろうマイ・タイムライン【風水害編】	6
	77	学んで対策！賢い消費者になるために	6
	0	風水害に備えて	1
環境・ごみ	0	高齢者の IT 活用に伴うリスク（消費者トラブル等）について	1
	83	めざそう脱炭素のまち調布～ひとりひとりの“かしこい選択”がつくるわたしたちの暮らしと未来～	1
	0	調布市の環境問題	1
教育	99	読書の楽しさを伝えたい！子どもと読書	1
調布（まち）を知る	102	意外と知らない？調布の歴史	1
子ども向け講座	4	姉妹都市 木島平村との交流	1
	7	福祉のはなし	1
	12	ごみのはなし	5
合計			62

※ No. 欄の0は、メニューには無いが、申請団体の希望により実施した講座

※ 新型コロナウイルスの影響により、上記の他14件の中止・延期あり

(7) 市民が主役のまちづくり大学事業

大学・地域・行政の連携に関する市民の認識を深め、これからの魅力あるまちづくりにおける市民の積極的な参加の促進などを図るもの

ア 相互友好協力協定締結大学定例会の実施

文化、教育、学術、スポーツ等の分野で援助、協力し相互発展を図ることを目的として、相互友好協力協定を締結している地域の7つの大学等と、市との連携事業や各大学等の市民向けの取組等に関して定期的に意見交換する場を設けた。

	実施月日	内容
第1回	6月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度の連携事業について</li> <li>令和2年度相互友好協力協定締結大学連携事業調査について</li> <li>調布市大学プラットフォームについて</li> <li>新型コロナウイルス関連の対応、他自治体との連携事業について</li> </ul>
第2回	9月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度連携事業について</li> <li>調布市大学プラットフォームについて</li> <li>新型コロナウイルスへの各大学の対応について</li> </ul>
第3回	12月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度の連携事業について</li> <li>新型コロナウイルス関連の対応、他自治体との連携事業について</li> <li>市への大学施設の貸出等について</li> </ul>

第4回	3月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調布市大学プラットフォームについて</li> <li>・協定大学ゼミ展について</li> <li>・令和4年度の連携事業について</li> <li>・新型コロナウイルス関連の対応、他自治体との連携事業について</li> </ul>
-----	------	---

※ 新型コロナウイルスの影響により、オンラインで実施

イ 各大学等との連携

(ア) 令和元年度「調布市協定大学ゼミ展」の配信

相互友好協力協定締結大学の研究成果や学びを市民に発表することで、市民へ新たな学びの機会を提供するとともに、各大学と地域とのつながりを強めることを目的として令和元年度に実施した「調布市協定大学ゼミ展」について、オンライン開催となった「第8回調布まち活フェスタ」のプログラムの一つとして配信した。

実施年月日 令和4年3月6日

第8回調布まち活フェスタ視聴数 1,092件

(イ) 中学生のための大学一日体験入学の実施

東京慈恵会医科大学との共催により、中学生とその保護者を対象に進路を考えるきっかけづくりを兼ねて実施しているが、令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により中止した。

(ウ) サイエンスカフェChofuの開催

電気通信大学との共催により、高校生以上を対象に平成29年度から実施しているサイエンスカフェChofuを全6回開催した。令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、オンラインで開催した。

開催回数	実施月日	テーマ	講師	参加者数 (人)
第17回	5月15日	工学と耳の耳寄りな話	小池 卓二教授（電気通信大学大学院情報理工学研究科 機械知能システム学専攻）	36
第18回	7月10日	身の丈のデータサイエンス	山本 渉准教授（電気通信大学大学院情報理工学研究科 情報学専攻）	24
第19回	9月11日	乳酸菌とヒトとの永く深いつながり	佐々木 泰子教授（明治大学 農学部 農芸化学科）	24
第20回	11月13日	こいつ...動くぞ！～スマホで微生物を見てみよう～	中根 大介助教（電気通信大学大学院情報理工学研究科 基盤理工学専攻）	23
第21回	1月8日	読み書きするAI～文章の作成や読解を手伝ってもらおう～	宇都 雅輝准教授（電気通信大学大学院情報理工学研究科 情報・ネットワーク工学専攻）	24
第22回	3月5日	感染と消毒の生物学	高田 耕司教授（東京慈恵医科大学 自然科学教室 生物学研究室）	33

ウ 市報ちょうふ「相互友好協力協定締結大学の市民対象の事業紹介」掲載

毎月5日号の市報ちょうふに大学が実施する市民対象事業の紹介記事を掲載した。

また、同内容をホームページ及び生涯学習情報専用ページ「生涯学習情報コーナー」に

も掲載した。

(8) みんなの広場運営事務

市民、生涯学習・市民活動団体が、自由に生涯学習活動を行う場を提供するため、みんなの広場（打合せや展示スペース）の貸出しをするもの

なお、令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、令和3年4月28日から同年5月11日まで利用停止とし、令和4年5月12日から同月31日まで、夜間区分の利用を停止した。

ア 運営概要

利用時間 午前9時から午後9時30分まで

用途 打合せ・作業，作品展示

対象 生涯学習・市民活動団体，市民グループ，個人学習

イ 利用状況

(ア) 打合せ・作業等 表中数字は、上段：利用団体数，下段：利用人数

活動分野 月	社会福祉	教育・文化・スポーツ	国際交流	まちづくり	環境保全	保健医療	行政	その他	個人学習	合計
4月	16 94	108 498	6 15	5 37	1 7	0 0	2 10	11 40	9	149 710
5月	6 34	67 297	2 5	0 0	0 0	0 0	6 21	5 15	7	86 379
6月	22 127	87 395	8 20	4 19	6 24	0 0	2 6	16 59	22	145 672
7月	19 104	101 464	5 11	3 18	5 24	0 0	5 26	19 58	39	157 744
8月	9 46	79 364	23 60	7 37	1 4	1 2	2 7	21 61	8	143 589
9月	22 116	79 385	11 32	5 23	3 17	0 0	3 11	17 63	19	140 666
10月	14 89	104 502	23 60	4 31	1 6	0 0	0 0	20 101	17	166 806
11月	20 131	104 498	16 44	9 42	2 11	1 3	3 14	18 77	4	173 824
12月	16 110	104 509	8 33	2 26	2 8	0 0	1 3	15 68	6	148 763
1月	12 77	93 444	10 30	5 20	1 5	0 0	3 17	8 29	19	132 641
2月	9 55	71 308	9 26	7 38	0 0	0 0	1 8	12 41	35	109 511
3月	11 59	124 598	11 39	2 12	2 10	0 0	4 17	17 62	25	171 822
合計	176 1,042	1,121 5,262	132 375	53 303	24 116	2 5	32 140	179 674	210	1,719 8,127

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、令和3年4月28日から同年5月11日まで利用停止、令和3年5月12日から同月31日まで夜間区分利用停止

(イ) 作品展示

区分 月	利用団体数 (団体)	利用延べ日数 (日)	施設稼働日数 (日)	備考
4月	0	0	25	4月28日～5月11日 たづくり閉館
5月	0	0	18	5月12日以降夜間閉館

6月	1	4	28	6月1日以降全区分開館
7月	0	0	29	
8月	2	8	29	
9月	0	0	26	
10月	3	20	29	
11月	2	14	28	
12月	2	8	26	
1月	0	0	26	
2月	3	19	24	
3月	2	14	29	
合計	15	87	317	

※ 利用延べ日数には、準備のために利用した日を含む。利用団体数及び利用延べ日数は、展示の初日が属する月で集計した。

## 5 調布市グリーンホール 予算科目（款・項・目）10・35・30〔決算書144ページ〕

グリーンホールは、大小2つのホールを擁し、芸術文化企画の提供と市民文化活動の拠点として使用されているもの

平成18年度から、公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営しており、令和元年度からは指定管理期間を新たに10年間とした。

なお、令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、令和3年4月26日から同年5月11日まで利用停止、5月12日から同月31日まで夜間区分を利用停止とするとともに、利用人数等の制限や施設利用キャンセルに伴う利用料金の還付を行ったほか、市の対応方針に基づきイベントの縮小・延期・中止を実施した。

また、改修工事に伴い、令和4年1月11日から同年3月31日まで利用停止とした。

### (1) 施設使用状況

2施設、稼働日254日、1施設当たり使用可能単位745単位

年 度		大ホール	小ホール	合 計
使用件数 (件)	元	763	757	1,520
	2	415	445	860
	3	496	515	1,011
稼働率 (%)	元	83	82	
	2	61	65	
	3	67	69	
来場者数 (人)	元	141,190	33,922	175,112
	2	20,300	9,677	29,977
	3	47,630	17,943	65,573

### (2) 施設整備に関する取組

グリーンホールの整備及び運営に関する専門的知見を有するコンサルタントからの支援を受け、ホール機能及び規模の検討を行うとともに、これまでの施設利用団体との意見交換等を踏まえ、グリーンホールの整備に関する検討会設置に向けて、構成メンバーや検討内容等について検討を行った。

また、グリーンホール整備に向けた参考事例とするため、日本青年館・日本スポーツ振興センタービル（青年館ホール）の視察を行った。

(3) 施設工事・改修状況

- ア 空調機器化式加湿器エレメント交換
- イ 受変電設備機器更新工事
- ウ 大ホール非構造部材改修工事

6 調布市文化会館たづくり

予算科目（款・項・目）10・35・35

〔決算書146ページ〕

文化会館たづくりは、芸術文化、コミュニティ活動及び生涯学習の拠点施設として種々の事業を実施しており、市民はもとより大勢の人々に使用されているもの

平成18年度から、公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営しており、令和元年度からは指定管理期間を新たに10年間とした。

なお、令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、令和3年4月26日から同年5月11日まで利用停止、5月12日から同月31日まで夜間区分を利用停止とするとともに、利用人数等の制限や施設利用キャンセルに伴う利用料金の還付を行ったほか、市の対応方針に基づきイベントの縮小・延期・中止を実施した。

(1) 入館者等の状況

月	区分	入館者数(人)		使用台数(台)	
			(うち図書館)	駐車場	駐輪場
4		108,903	32,660	3,574	6,637
5		68,481	17,222	2,159	3,054
6		114,946	32,952	4,139	7,305
7		108,219	38,341	4,649	7,904
8		93,531	39,666	4,213	7,939
9		95,294	32,771	3,847	6,560
10		126,560	37,752	4,299	8,701
11		139,665	36,911	4,301	9,477
12		135,945	33,652	3,899	8,156
1		126,798	32,757	3,409	7,655
2		127,575	32,473	2,949	6,655
3		150,559	37,408	3,833	7,805
合 計	元年度	1,839,077	556,407	62,636	120,868
	2年度	1,107,831	334,288	37,170	71,924
	3年度	1,396,476	404,565	45,271	87,848
月平均	元年度	153,256	46,367	5,220	10,072
	2年度	92,319	27,857	3,098	5,994
	3年度	116,373	33,714	3,773	7,321

(2) 施設使用状況

ア ホール系

6施設、稼働日317日、1施設当たり使用可能単位933単位

区分 年度		くすのき ホール	むらさき ホール	大会議場	映像 シアター	ギャラリー		合 計
						南	北	
使用 件数 (件)	元	851	938	728	610	864	891	4,882
	2	486	625	372	294	339	374	2,490
	3	751	850	570	499	786	742	4,198
稼働 率 (%)	元	86	95	74	62	88	91	
	2	65	84	50	39	45	50	
	3	80	91	61	53	84	80	

※ みんなの広場の利用状況は、「4(10) みんなの広場運営事務」において掲載。

イ 諸室系

34施設，稼働日317日，1施設当たり使用可能単位933単位

区分 年度		リハーサル 室	音楽練習 室(4室)	研修室	和 室 (3室)	学習室 (小2室)	学習室 (大2室)
	2	655	2,134	492	1,208	993	1,092
	3	802	2,972	692	1,653	1,175	1,375
稼働 率 (%)	元	96	90	77	72	74	76
	2	85	69	64	53	64	71
	3	86	80	74	59	63	74

区分 年度		調理実習室	談話室	会議室 (小9室)	会議室 (大2室)	茶 室	創作室 (2室)
	2	106	79	4,163	980	141	778
	3	274	242	5,739	1,179	228	1,072
稼働 率 (%)	元	47	39	82	73	36	63
	2	14	10	60	64	18	51
	3	29	26	68	63	24	57

区分 年度		暗 室	スタジオ	保育室 (3室)	合 計
	2	91	286	458	13,656
	3	101	467	464	18,435
稼働 率 (%)	元	21	50	42	
	2	12	37	20	
	3	11	50	17	

※ 編集室はビデオ等の編集に使用する場所で，部屋のみの貸出しは行っていないため施設使用状況には含めていない。

ウ 個人学習室

(単位：人)

月		区分	一般学習室	社会人学習室	合計
合計	元年度		97,045	28,371	125,416
	2年度		49,103	10,585	59,688
	3年度		65,724	18,281	84,005

エ 図書館

(単位：人)

月		区分	4階	5階	ハンディ キャップ サービス	視聴覚 資料室	合計
合計	元年度		368,443	158,289	3,272	26,403	556,407
	2年度		229,146	84,936	1,853	17,575	333,510
	3年度		283,111	102,349	2,045	20,589	408,094
月平均	元年度		30,704	13,191	273	2,200	46,367
	2年度		19,096	7,078	154	1,465	27,793
	3年度		23,593	8,529	170	1,716	34,008

※ 資料提供：図書館

(3) 施設工事・改修状況

- ア くすのきホールほか3箇所非構造部材改修工事
- イ くすのきホールほか3箇所非構造部材改修に伴う電気設備工事
- ウ くすのきホールほか3箇所非構造部材改修に伴う機械設備工事
- エ くすのきホール調光設備更新工事
- オ 映像シアター調光用負荷設備更新工事
- カ 非常用電源設備整備工事

(4) 設備更新型E S C O事業

空調熱源の更新及びエレベーター等の改修について、省エネルギー効果を見込む設備更新型E S C O事業として実施することとし、設備改修を開始した。

7 文化・コミュニティ振興財団補助(事業)

予算科目(款・項・目) 10・35・35

[決算書146ページ]

公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団に対し、財団が行う自主事業等に対する補助金を交付するもの。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、一部事業の中止及び変更を行い、代替措置として映像配信等を行った。

(1) 共催事業

(単位：人)

事業名	実施月日	会場	参加者又は 視聴者数	事業内容
調布国際音楽祭2021	6月27日 ～7月4日	文化会館たづくり, グリーンホール, せんがわ劇場, 深大寺	延べ 3,554	世界で活躍するアーティストによるコンサートのほか、キッズコンサートや桐朋学園大学の学生による公演、深大寺本堂でのコンサートなどを開催するもの
調布よさこ	9月11日			よさこい踊りを通じて、踊り手、

い2021	～10月10日 調布市文化・コミュニティ振興財団公式 YouTubeでの配信			来場者及び地元商店会等の地域住民の交流を図ることを目的に開催するもの 令和3年度は新型コロナウイルスの影響によりインターネットを活用した収録配信で実施した。
映画のまち調布シネマフェスティバル2022	2月11日～3月6日	文化会館たづくり, グリーンホール, イオンシネマシアタス調布, 図書館分館	延べ 22,501	市内の映画・映像関連企業, 団体と連携し, 作り手にスポットを当てた映画祭として開催するもの 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により, 一部イベントを中止し, 市民投票と選考委員で選定する「第4回映画のまち調布賞」の授賞式のほか, 投票上位作品の上映, 関連展示等を行った。 市民投票総数 10,465票

## 8 せんがわ劇場

予算科目(款・項・目) 10・35・40 [決算書146ページ]

せんがわ劇場は, 市民の舞台芸術の創造及び発信の拠点, 身近に芸術文化に触れる機会を提供する場として, 使用されているもの

令和元年度から, 公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営している。

なお, 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により, 令和3年4月26日から同年5月11日まで利用停止, 5月12日から同月31日まで夜間区分を利用停止とするとともに, 利用人数等の制限や施設利用キャンセルに伴う利用料金の還付を行ったほか, 市の対応方針に基づきイベントの縮小・延期・中止を実施した。

### (1) 施設使用状況

2施設, 稼働日330日, 1施設当たり使用可能単位971単位

年 度		ホール	リハーサル室	合 計
使用件数 (件)	元	809	879	1,688
	2	534	609	1,143
	3	808	827	1,635
稼働率 (%)	元	90	90	
	2	69	77	
	3	83	85	
使用可能 単位 (単位)	元	903	981	
	2	774	795	
	3	971	971	

### (2) 施設工事・改修状況

なし